Tokuyama College		Year	2022	Course Title	Creative Production I
Course Information					
Course Code	0024		Course Category	Specialized / Compulsory	
Class Format	Seminar		Credits	School Credit: 2	
Department	Department of Mechanical and Electrical Engineering		Student Grade	2nd	
Term	Year-round		Classes per Week	2	
Textbook and/or Teaching Materials	なし				
Instructor	Sakuramoto Itsuo, Fujimoto Hiroshi, Suzuki Atsuyuki				
Course Objectives					
<p>複合分野の設計能力を身につけるため、以下の項目を到達目標とする。</p> <p>①実験内容について理解し、実験結果について報告書を書くことができる。</p> <p>②モノづくりに関するアイデアのプレゼン発表を行うことができる。</p> <p>③モノづくりに関する設計をすることができる。</p> <p>④モノづくりに関する製作をすることができる。</p> <p>⑤モノづくりに関する文書での報告をすることができる。</p> <p>⑥モノづくりに関する実践での報告をすることができる。</p> <p>⑦モノづくりに関するまとめの報告をすることができる。</p>					
Rubric					
	理想的な到達レベルの目安	標準的な到達レベルの目安	未到達レベルの目安		
到達目標①	実験内容について理解し、実験結果について優れた報告書を書くことができる。	実験内容についてほぼ理解し、実験結果について報告書を書くことができる。	実験内容についての理解が不十分であり、実験結果について報告書を書くことができない。		
到達目標②	モノづくりに関する優れたアイデアのプレゼン発表を行うことができる。	モノづくりに関するアイデアのプレゼン発表を行うことができる。	モノづくりに関するアイデアのプレゼン発表を行うことができない。		
到達目標③	モノづくりに関する優れた設計をすることができる。	モノづくりに関する設計をすることができる。	モノづくりに関する優れた設計をすることができない。		
到達目標④	モノづくりに関する優れた製作をすることができる。	モノづくりに関する製作をすることができる。	モノづくりに関する製作をすることができない。		
到達目標⑤	モノづくりに関する優れた文書での報告をすることができる。	モノづくりに関する文書での報告をすることができる。	モノづくりに関する文書での報告をすることができない。		
到達目標⑥	モノづくりに関する優れた実践での報告をすることができる。	モノづくりに関する実践での報告をすることができる。	モノづくりに関する実践での報告をすることができない。		
到達目標⑦	モノづくりに関する優れたまとめの報告をすることができる。	モノづくりに関するまとめの報告をすることができる。	モノづくりに関するまとめの報告をすることができない。		
Assigned Department Objectives					
到達目標 C 1					
Teaching Method					
Outline	モノづくりを通じて創造性を養い、メカトロ製品の設計と製作に関する技術を習得することが目標である。基本的には、学生それぞれが自ら発想し、部品を用意し、設計と製作を行う。				
Style	<p>①最初の7週間は、モノづくりに必要な基礎的知識を基礎実験により習得させる。</p> <p>②提示した競技形式のテーマ（競技部門課題）あるいは各自が自由に選んだテーマ（自由製作課題）のいずれかを選択し、設計、製作に着手する。</p> <p>③アイデア発表会を通じて、プレゼンテーション能力の向上を図る。</p> <p>④製作途中では毎回報告書を提出させ、製作物の進捗などを調査し、適宜指導を行う。</p> <p>⑤創造製作発表会を通じて、製作物の実践的な発表を行う。</p> <p>⑥最後に、パワーポイントの作成を通じて全体のまとめを行う。</p>				
Notice	<p>評価は、基本的に複数の教員による平均である。前期末の評価は、暫定的に、実験とアイデア発表を100点に換算したものである。</p> <p>最終評価は、基礎実験20%、アイデア発表会5%、図面5%、中間検査①5%、中間検査②5%、作業報告書20%、発表会25%、最終パワーポイント15%とする。</p>				
Characteristics of Class / Division in Learning					
☒ Active Learning		☐ Aided by ICT		☐ Applicable to Remote Class	
				☐ Instructor Professionally Experienced	
Course Plan					
			Theme	Goals	
1st Semester	1st Quarter	1st	ガイダンスおよび前年度創造製作 I 発表会のビデオ視聴	前年度の創造製作I発表会のビデオを見つつ、創造製作Iの授業方針や、最終的にどのような製作物を作るのかを理解することができる。	
		2nd	創造基礎実験①	1班あたり7名程度に分かれ、創造製作に必要な最低限の知識を得ることができる。	
		3rd	創造基礎実験②	創造製作に必要な知識を得ることができる。	
		4th	創造基礎実験③	創造製作に必要な知識を得ることができる。	
		5th	創造基礎実験④	創造製作に必要な知識を得ることができる。	
		6th	創造基礎実験⑤	創造製作に必要な知識を得ることができる。	
		7th	創造基礎実験⑥	創造製作に必要な知識を得ることができる。	
		8th	創造基礎実験⑦	創造製作に必要な知識を得ることができる。	
	2nd Quarter	9th	競技部門テーマ発表アイデア発表会のためのパワーポイント作成	競技部門および自由部門を選択し、どのような作品を作るのかを検討しつつ、アイデア発表会のためのP.Pを作成することができる。	